

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2010開催のご案内

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団では、7月30日(金)から31日(土)の2日間にわたり、「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2010」(愛称:ヨッテク)をパシフィコ横浜・展示ホールDにて開催いたします。

これからの福祉には人とテクノロジーの調和がより求められてくるという観点から、テーマを「福祉を支える人とテクノロジー」とし、さまざまな最新福祉機器の体験、多彩なアトラクションなどを用意します。福祉を支える人のアクティビティとテクノロジーの素晴らしさや可能性について、見る・さわる・遊ぶ・考えることができます。障害者や高齢者の方々だけでなく、未来の主役となる子どもたち・学生たちにも分かりやすく伝えていきたいと考えています。

ヨッテクで輝く女性を紹介します！

介助犬の普及にチカラを注ぐ女性

高柳友子さん たかやなぎともこさん

障害者の手や足がわりとなって活躍する介助犬。しかし、日本ではまだ、およそ50頭しかいません。必要としている人は1万人を超えと言われており、その育成と、介助犬に対する世間の無理解や偏見が大きな課題です。この問題と真正面から取り組んできたのが、医師である高柳友子さん。

2009年5月、愛知県長久手町に介助犬専門の訓練センターをオープン。日本で初めて、障害者と介助犬の合同訓練ができる施設を誕生させました。「目の前にあることを誰もやらなければ自分でやるしかない」という信念で突き進んできた高柳医師。年間10頭の育成を目標に、国内の介助犬普及に取り組んでいます。

1966年生まれ。出身地:愛知県

内科医師・医学博士・東京医科歯科大学大学院国際寄生虫病学分野非常勤講師・横浜市総合リハビリテーションセンター医師・日本介助犬アカデミー専務理事・日本介助犬協会事務局長

直近では、『NHK教育 グラン・ジユテ〜私が跳んだ日〜』(6/28・月)に出演。



車いすフラダンスで出演する、介助犬ユーザー。

佐藤美樹さん さとうみきさん

出演: 7月30日(金) 11:30~12:00 フラダンス・ステージ



ともに過ごす仲間と介助犬「いろは」がいることで、外出するのがとても楽しい。たとえ障害があっても、誰でも楽しく外出するチャンスがあることを皆さんにPRすることが私のエネルギー源、と語る佐藤美樹さん。

今回のヨッテクでは、ご趣味のフラダンスをお仲間と披露いただきます。基本は手で表現して踊るため、車いすユーザーでも楽しく踊ることができるフラダンス。振り付けは優雅に見えますが、実は結構な運動量なんだそうです。

横浜市泉区在住 1975年生まれ

簡易型電動車いす利用 介助犬「いろは」の利用者

フラは、ダンスであって、言葉でもある。だから、だれにでも楽しめるのです。

黒田順子さん くろだ・じゅんこ さん

出演：7月31日(土) 14:00~14:30

ハワイと日本で、体の不自由な方や認知症の人でもできる「バリアフリーフラ」の普及活動をされています。

1957年 東京生まれ

1993年 ハワイ移住

2002年より、ハワイで著名な車椅子の少年画家、浅井力也氏と友好を深め手話フラダンスを指導。

個展、講演会等で、共に手話フラダンスの普及活動にあたる。翌年、ホノルル市と教会に支持され、障害をもっていても、心は太陽でかがやき、ありのままのぼくは愛されているをテーマにした曲”僕の心”の手話フラダンス発表、多くのハワイ在住日本人の心を慰める。

2003年 フラブレイズ設立、ハワイに訪れるさまざまな方々にアロハ(愛)の心を伝えるフラダンスを指導

2005年 健康維持ができる振り付けにより、障害を持つかたがたや、介護者の方々が気楽に気長にフラを楽しめるよう、バリアフリーフラ創設。ハワイと日本にて施設訪問を続ける。

現在 ハワイと日本にてフラダンス振り付け指導。特にバリアフリーフラの奉仕活動に意欲的に望む。



メイクで女性を美しく、そして元気に。

石井広美さん いしい・ひろみ さん



大手化粧品メーカーを退職後、ヘルパー1級、介護福祉士を取得。現在は(社福)若竹大寿会 夢タウンわかたけにケアワーカーとして勤務。

家族を介護した経験から、障害者本人や家族の“心”の影響の大きさに気づくことができたと話される石井広美さん。だからこそしっかりと“心”を支えてあげたいそうです。外に出る意欲の低かった方に化粧を体験していただいたら、早速化粧品を購入するために出かけられたこともあったとか。勤務先は、専門的な訓練に加え、美容(メイク・エステ)を含む50種類以上の活動を用意し、利用者自ら活動内容を選ぶシステムを特徴とする新しいタイプのデイケア。石井さんは、ここで利用者を心から元気にするお手伝いをされています。昨年より化粧体験・アドバイスで参加しているヨッテクについては、「緊張しますが、広く市民にアピールできるのでやりがいを感じます。同じ職種の人にも、こういうサポートの仕方があることを見てもらいたい」と話されています。

“旅をあきらめないで！”をキャッチフレーズに、高齢者・障がい者の旅をサポートする

久保田牧子さん くぼた・まきこ さん

NPO法人「高齢者・障がい者の旅をサポートする会」理事長

久保田牧子さんは、高齢者や障害をお持ちの方々が、“行きたいときに、行きたいところへ”の旅(外出も含む)を実現するためのサポートをしながら、一緒に旅を楽しんだり、感動したい！という思いでNPO法人を設立。当事者の方たちばかりでなく、いつも介助しているご家族の方々にも旅を楽しんでリフレッシュしていただくため、“旅サポーター”として活動されています。このヨッテクの旅リハコーナーでは、久保田さんが理事長をつとめる「高齢者・障がい者の旅をサポートする会」の紹介や、同様の活動を展開する「ユニバーサルツーリズム」ネットワークの活動などを紹介します。



ヨコハマの福祉力をアップするセミナー「ヨッテク・セミナー2010」を同時開催！

詳しくは、添付のチラシをご参照ください。

【本イベントに関するお問合せ】 URL <http://www.yotec.jp>

ヨッテク運営事務局

横浜市総合リハビリテーションセンター 法人経営部 上條(かみじょう)、研究開発課 鈴木(すずき)、飯島(いじま)

E-mail yotec-info@yokohama-rf.jp TEL. 045-473-0666(代表) FAX. 045-473-1299

当日お越しいただいたプレスの皆さまには、記念品として「ヨッテク・オリジナルTシャツ」をご用意しております。

ご希望の方はお申し付けください。



出展企業・当事者への取材も
コーディネートします。
ご相談下さい。